国語放送台本

今から、国語の、放送による検査を行います。はじめに、解答用紙を出して、受検番号を決められた欄に記入してください。（間5秒）

次に、問題用紙の2ページを開いてください。（間2秒）

□一は、【資料】を見ながら放送を聞いて、質問に答える問題です。（間2秒）

ある中学校の国語の時間に、木村さんが調べたことについて発表しました。これから、その発表と、発表後の質疑応答の様子の一部を紹介します。そのあとで、四つの問題を出します。それを聞いて、解答用紙の(1)、(2)、(3)、(4)、それぞれの欄に答えを書きなさい。発表と質疑応答の様子、問題は、それぞれ一回しか言いません。必要なことは、メモを取ってもかまいません。

それでは、始めます。（間3秒）

［木村さん］

これから発表を始めます。私は折り紙について調べました。発表項目の資料を見てください。その項目順に、発表を進めます。

皆さんは、折り紙と聞いて、何を想像しますか。私は折り鶴を想像します。ところが、先日のテレビでは、折り紙と人工衛星の関係について放送していたのです。ロケットに人工衛星を載せるときに、太陽電池パネルを小さく畳んだり、宇宙の、予定された位置で、大きく広げたりするために、折り紙の特徴を応用する例が紹介され、私は興味をもちました。そこで、私は、テーマを「折り紙の特徴を生かした研究」と設定し、調べることにしました。

まず、「折り紙」という言葉の意味について説明します。日本で使う「折り紙」という言葉の意味は、紙でさまざまな形を折る遊びのことです。しかし、世界で使う「折り紙」という言葉の意味は、金属などを折ることで、状態を変化させること、とする場合もあるのです。

次に、折り紙の特徴を応用した研究について説明します。折り紙の特徴は、「畳んだり広げたりできる」ということです。その特徴を、金属などに応用する研究が、世界中で進んでいます。宇宙分野では、一辺が十四メートルの正方形で、髪の毛よりも薄い膜を、宇宙で広げることに、日本のグループが成功しました。その膜を折り畳むときに、折り紙をヒントにしたそうです。医療分野では、金属を使った網状の筒を小さく折り畳み、血管を保護するために用いる研究が進んでいます。建築分野では、畳むと平らで、広げると立体になるという、折り畳める構造をもつ建物の研究が進んでいます。現在は、畳むと二十センチの高さが、広げると二メートルの高さになり、人が入れる建物が開発されています。

私は、折り紙が国際語として広く使われ、折り紙の特徴が、身近なものから人工衛星まで、幅広い分野で応用されていることを知りました。折り紙の特徴を生かした研究がさらに進み、世界中の人々を支える手立ての一つになればいいと思います。以上で発表を終わります。質問はありませんか。田中さん、どうぞ。（間2秒）

［田中さん］

はい。折り畳める構造をもつ建物には、どのようなよさがあるのですか。（間2秒）

［木村さん］

はい。目的地に、容易に運べます。また、使ったあとは、場所をとらずにしまっておけます。折り畳める構造をもつ建物には、そういうよさがあるのです。（間3秒）

以上、木村さんの発表と質疑応答の様子の紹介は、ここまでです。続いて問題に移ります。

(1)の問題。木村さんが設定したテーマは何でしたか。書きなさい。（間20秒）

(2)の問題。木村さんは、日本で使う「折り紙」という言葉の意味は、どのようなことだと言っていましたか。書きなさい。（間20秒）

(3)の問題。木村さんの発表の仕方の説明として最も適切なものを、これから言う、1、2、3、4の中から一つ選んで、その番号を書きなさい。

1 発表の最初に自分の主張を述べることで、聞き手に話題が伝わるように発表している。

2 調べた内容について反対意見を交えて述べることで、聞き手が興味をもつように発表している。

3 調べた結果の問題点を強調して述べることで、聞き手の理解が深まるように発表している。

4 発表の項目を資料にして述べることで、聞き手に分かりやすくなるように発表している。（間10秒）

(4)の問題。木村さんは、田中さんの「折り畳める構造をもつ建物には、どのようなよさがあるのですか」という質問に対して、どのようなよさがあると言っていましたか。木村さんが言っていた内容をまとめて書きなさい。（間35秒）

これで、放送による検査を終わります。では、あとの問題を続けてやりなさい。